第11回大月市教育委員会定例会 会議録

- ・ 開催日時 令和7年1月30日（木曜日）
午前10時00分から午前11時50分
- ・ 開催場所 市役所第2庁舎3階会議室
- ・ 出席委員 宇野誠教育長、野尻正人教育長職務代理者、鈴木英夫委員
山崎亜由子委員、矢光重敏委員、矢嶋千鶴委員
- ・ 出席職員 山口教育次長兼社会教育課長、佐野学校教育課長
和智こどもの学び支援担当リーダー
藤本学校づくり担当リーダー
西山社会教育担当リーダー、鈴木スポーツ振興担当リーダー
- ・ 傍聴人 な し

〔会 議〕

1 開会

【教育長開会宣言】

2 会議録の承認

職員が、令和6年度第10回教育委員会定例会会議録を朗読し承認された。

3 教育委員会報告

教育長から、令和6年12月25日から令和7年1月30日までの教育委員会活動が報告された。

4 議事

議案第29号 代替教員内申について

（非公開）

〔説明〕和智こどもの学び支援担当リーダー

【原案どおり決定】

議案第30号 就学指定学校変更・区域外就学について

（非公開）

〔説明〕和智こどもの学び支援担当リーダー

【原案どおり決定】

議案第31号 大月市いじめ防止基本方針の改訂について

〔説明〕 佐野学校教育課長

「山梨県いじめの防止等のための基本的な方針」の改訂（令和6年11月）を受けて、大月市いじめ防止基本方針を改訂しようとするものです。

主なポイントですが、資料「別添2」の県の指針2ページの主な改訂箇所を市の指針にも反映するものです。

こちらの市指針改訂案見え消し版をご覧ください。県指針2ページと見比べながらご確認願います。県指針の令和6年度改訂の主なポイントの順番でご説明いたしますので、ページが前後いたしますがよろしくお願いいたします。修正箇所は、着色部です。

1 「生徒指導提要の改訂等に伴ういじめ問題への対応の強化・徹底」の①「学校いじめ防止基本方針の策定」ですが、市指針改定案4ページ2の(1)学校いじめ防止基本方針の策定に「学校いじめ防止基本方針」のホームページ等への公開に加えて、年度当初や入学時に児童生徒・保護者へ必ず説明するという内容に修正しました。

②「いじめを受けた児童生徒の安全・安心の確保」ですが、2ページ(3)いじめへの対処の中段以下に、いじめ対策組織への報告義務や組織的な対応、進学や転校・転学に際し、学校間における情報共有の重要性及びいじめを受けた児童生徒を徹底して守り通すという内容に修正しました。

③「保護者との連携」ですが、3ページ(5)保護者の役割に、保護者が、学校等が講ずるいじめ防止等の措置に協力するよう努める内容に修正しました。

④「いじめの早期発見のための対策」ですが、2ページ(2)いじめの早期発見に、いじめに関する相談や通報を受け付けるための電話等による相談窓口や、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等を活用した相談について、広く周知するという内容に修正しました。

次に2 「警察との連携の徹底」の、①「警察との連携」ですが、3ページ(4)家庭や地域、関係機関との連携に、児童生徒の命や安全を守ることを最優先に、警察への相談・通報を行うことを明記するとともに、保護者等への周知を行うという内容に修正しました。

次に3 「いじめ重大事態への適切な対応」の、①文部科学省「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」の改訂については、5ページから8ページにかけてですが、従前、本方針の中でも重大事態への対処に係る記載をしていましたが、令和6年8月に重大事態ガイドラインが改訂され、重大事態への対応方法が詳細に示されたことから、重大事態ガイドラインの構成及び留意事項を記載する内容に修正しました。

なお、8ページの中段上の表記に誤りがありましたので、訂正をお願いします。「重大事態ガイドライン別添3のチェックリスト（右記QRコード参照）を、実情に応じて編集の上活用すること」という部分の「別添3のチェックリスト（右記QRコード参照）」を削除していただき「重大事態ガイドラインを、実情に応じて編集の上活用すること」に訂正願います。なお、本日配布した改定案は、この部分は修正済みです。

以上です。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

宇野教育長

県の改訂を受けて市の内容も変更するというところで、令和2年以来の改訂となる

と思います。一回読んでいただいておりますので、ご質問やご意見をまとめてお願いいたします。ここで決定をしていただければ、学校の方に戻してそれぞれの学校で指針を作っていくこととなります。

また、いじめ重大事態の調査については、全国的に非常に悲惨な事件が起きていますから、国は物凄い刷新してガイドラインを作っています。これは、平成29年に策定されてここで改訂となっておりますが、学校に対してあるいは教育委員会の中でもう少し共通意識を持って、チェックリストも確認しながら進めていく必要があります。これから、大変な作業になっていくと思いますが、それも含めてお願いしたいと思います。

矢光委員

大月市の改訂案の2ページ(3)いじめへの対処について、「いじめへの情報やいじめの兆候が確認された場合には、特定の教職員で抱え込まず、速やかに組織的な対応につなげ」と書いてありますが、兆候が確認された場合はまずその担当部署なりに報告が必要だと思います。ですから、その辺を明確に書いた方がいいのかなと思います。通常民間企業でもコンプライアンス的なことがあったときには、コンプライアンス担当部門もしくは外部の弁護士に連絡するという風に明確に書いてあります。この場合、特定の職員で抱え込まずにという風に書いてしまうと何だかよく意味が分からないので、ここは例えば教育委員会等にまず報告をして、報告を受けた所がその特定の教職員と一緒に組織的な対応につなげていくようにしないと、明確に分からないのではないかとというのが1点目です。

それから、6ページの重大事態ガイドラインについて、いつのどこのガイドラインなのかを明確にして、それに基づいたガイドラインという風に書かないと分かりづらいのではないかと思います。

以上です。

佐野学校教育課長

まず、いじめへの対処の部分で、今回修正点をもう少し明確にした方がいいのではというようなご指摘について、その通りでありまして、現状学校からもすぐ報告をするということになってはいるのですが、その辺を踏まえてもう少し明確に書けるように努力したいと思います。

矢光委員

これは何を心配しているかということ、例えば、学校の校長先生や教頭先生に報告すると隠してしまう等の可能性が0ではないので、相談窓口はそこではなくて第三者が必要であって、そこを明確にしておかなければならないと思います。いじめというのは絶対によくないということを周知徹底させるためにも、そういう風にした方がいいと感じました。いじめというのは早期発見・早期防止だと思うので、そういう先生はいないとは思っていますが、万が一隠されてしまうと対応が遅れてしまい問題が大きくなるという心配がありますので、その辺をしっかりとこれから考えて、報告体制等をもう少し具体的に書いた方がいいのではないかと思います。

宇野教育長

なかなか、民間企業のように難しいとは思いますが、学校の場合には最初に

担任が把握し抱え込んでしまってこじれてしまうといったことが今までもあったんですよね。それを例えば校長先生や教頭先生に相談して一緒に考えてもらったり、場合によっては教育委員会に相談するというようなところをしっかりと風通しを良くするといった意味だと思うのですが、コンプライアンス担当部門となると学校ではなかなか難しいと思うんですね。そうは言っても、矢光委員さんのおっしゃることもよくわかりますので、文言を少し考えて修正するというごことをお願いします。

佐野学校教育課長

この件に関しては、内容を修正させていただいて、2月にもう一度出させていただく形でもよろしいでしょうか。

それからもう1点、最後のガイドラインが不明確という点ですが、これはいつの文科省のガイドラインを受けてということが分かるように明記したいと思います。

宇野教育長

それでは、他の教育委員さんからはご意見がないようですので、矢光委員さんからいただいた2点を修正して、次回2月の教育委員会で決定しましたら、学校に戻す形で今年度中に決定できればと思いますので、引き続きよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

【継続審議】

議案第32号 大月市児童生徒の安心安全確保に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔説明〕佐野学校教育課長

趣旨につきましては、現在、通学する児童生徒については、徒歩以外に路線バス及びスクールバスを活用していますが、これに加えて、デマンドタクシーを活用するため、所要の改正を行うものであります。

主な内容といたしましては、「路線バス及びスクールバス」という表記を趣旨に基づき「路線バス、スクールバス及びデマンドタクシー」と変更しデマンドタクシーを加えるものです。また、それに伴う表記の変更等を行うものであります。

施行期日は、公布の日からと考えております。

以上です。ご審議のほどよろしくお願ひいたします。

宇野教育長

それでは、ご質問がありましたらよろしくお願ひいたします。

矢嶋委員

デマンドタクシーというのは、何ですか。

佐野学校教育課長

デマンドタクシーですが、現在梁川地区を中心にやられております。時間がある程度設定されていまして、それに希望があれば連絡をしてそこに迎えに来てもらって、町中に来るといったようなシステムで動いております。

今度それに小学生が乗れるように、小学校の始業時間に合わせて梁川の子どもた

ちが鳥沢小学校に来るために時間をある程度調整して、帰りも調整しそれに乗っていただくというようなことで、デマンドタクシーを考えております。

一般利用の方もいらっしゃるのですが、梁川の小学生が鳥沢小学校に行けるようにある程度デマンドタクシーの方にも調整していただいて、そこで乗っていくというようなシステムを今は考えております。基本的にはデマンドタクシーは公共交通の関係ですので、企画財政課が実施しております。そちらと協議をする中で、今後梁川の子がかなり減ってきているので、いわゆるジャンボタクシーという10人乗りで9人まで子どもが乗れる範囲内に収まってくるという見込みができました。また、帰りは学童にけっこう行っているので、普通のタクシーで乗れるくらいの人数になりそうです。いろんな効率等を考えますと、デマンドタクシーを今後利用していった方がいいだろうというようなことでこういう形を考えています。

矢光委員

これって将来的にはデマンドタクシーが主力の登下校手段になってくると考えていますか。

佐野学校教育課長

はい、そちらにつきましては公共交通機関の担当であります企画財政課ともまた協議になるかと思いますが、我々といたしますと子どもの人数は減ってきて乗っている子どもは少ないのに乗っている車両はバスとかになりますと、けっこう非効率と言いますか、大きいバスに数人しか乗っていないのは無駄じゃないですかといったご指摘も受けるので、できるだけ車両の小型化はしていきたいと思っております。デマンドタクシーがどれくらい普及するかについては、企画財政課でも頭を悩ませているところですので、どういう形で今後展開していくかについては、ここで申し上げられないのですが、教育委員会の目標とすると車両をできるだけ子どもが乗れる範囲でコンパクトにして、効率的な通学システムを考えたいということ、今回このシステムを梁川地区の子どもに使えるということ、条例を改正してこれを4月から導入したいと考えております。

また、デマンドタクシーはお家の近くまで行けるということで、ゴミ集積場があるくらいの間隔で止めることができるという風なことを聞いています。お子さんがバス停まで歩かなくてできるだけ近くで乗るということも今後考えられますので、そういうこともメリットの一つと考えております。

矢光委員

今はスクールバスに乗る場所は決まっているじゃないですか。そうするとどうしてもそこまでは徒歩か何かで行くわけですが、途中で子どもたちにとって危ない場所がけっこうあるんですね。ですので、家の近くまで来てくれればありがたいですね。教育委員会としてはそちらの方向も含めて、企画財政課と話をした方がいいと思います。

佐野学校教育課長

はい、いろんな側面を持っていますので、今後協議を進めていきたいと思っております。

宇野教育長

それでは、これについてはお認めいただくということによろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

議案第33号 大月市立中学校部活動指導員設置要綱の制定について

〔説明〕佐野学校教育課長

趣旨につきましては、大月市立中学校部活動地域連携及び新たな地域クラブ活動への移行基本計画（令和6年大月市教育委員会承認）に基づき、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第78条の2に規定する部活動指導員を配置することに関し、必要な事項を定めるものであります。

主な内容といたしましては、部活動指導員に報酬額を時間額1,600円で、年間勤務時間210時間以内とするものであります。

また、1日の活動時間は、「やまなし学校部活動及びやまなし地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン（令和5年12月）」に基づき、平日2時間程度、休日3時間程度とします。

施行期日は、令和7年4月1日からと考えております。

以上です。ご審議のほどよろしく申し上げます。

宇野教育長

大月市の中学校の部活動地域連携が4月から始まるということで、そのための要綱の制定になりますので、何かご質問やご意見ございますか。

矢嶋委員

指導員が見つからない場合は、従来通り中学校の教員が指導するのですか。

佐野学校教育課長

今、部活動の地域連携・地域移行につきましては、非常に検討が難しい段階にございまして、総合型地域クラブとかスポーツクラブとかというものがない大月市につきましては、各部活動で指導員をどなたかにお願いをして、先生方の指導の時間をできるだけ少なくし、先生の働き方改革につなげていければということと考えております。すべての部活動に指導員が配置されるというわけではなく、今までやってきた部活動の指導の部分を担当していただく方々に入っていくというようなことで、部活動ではなくて地域のクラブに完全移行するところまでは至っていないです。ですので、今の部活動はそのままそこに指導員が行きますので、その報酬が払えるような要綱を今回作らせていただきたいということです。

矢嶋委員

指導員が来る部活については担当の教員は来なくていいのですか。

佐野学校教育課長

そこが少し難しい部分がございますが、顧問の先生が2人いれば1人お休みでその指導員がということにもなると思います。あくまでも部活動の域を超えずに学校教育の一部で行いますので、顧問の先生がうまく回ればそういうこともできるので

すが、基本的には部活動ということで顧問の先生に来ていただくということになります。これがどんどん進んでいくとそういうことができるようになると思います。

矢嶋委員

進まないとあまり中学校の先生の負担は変わらないと思いますね。

宇野教育長

今の話、部活動については土日だけなんです。平日は顧問の先生が担当して指導員は関わらないんですね。土日の部活動を先生方の負担をなくそうということで、それが国の言っていることですので、例えば、顧問が2人いて部活動指導員がうまく見つければ3人体制になります。そうすれば教員が1人土日に休めますよね。部活動指導員は必ず出てもらいますので、そうすれば交代で休めるということでそこが第一歩になります。あるいは合同でもし両中学校がやった場合には、顧問が3人いるとなれば、そのうちの2人が出て部活動指導員に入ってもらい進めていくことが現実的かなと思っています。

矢光委員

土日に入る部活動指導員の指導方法等について、妥当かどうかのチェックは誰がするのですか。顧問の先生がやるということでもいいのですか。

佐野学校教育課長

まず、こちらの要綱の中あるのですが、学校の方でこの方を指導員にしたいという形で書類が出てきますので、その時点でどういう指導をするということがもうしっかり話されていて、この方だったらお願いできるということで学校から推薦されることになっています。基本的には同じ考え方をを持った顧問の先生と指導員という形で行きますので、そこで大きくぶつかり合いというのはないのかなという風には思っております。

矢光委員

なぜこのようなことを言うのかといいますと、私の時代のクラブ活動というと、げんこつ等もありました。今そんな指導したら許されないし、絶対にあってはいけないことなので、その辺のチェック体制はどうなのかなと思ったからです。

宇野教育長

部活動指導員が決まれば、外部の専門家をお願いして教育委員会で研修をします。教育活動の中でやっていることなので、そこは優先的に研修等を行う予定です。

以前、部活動地域連携等の移行基本計画についてはお認めいただいているのでその方向で進めますが、ここで具体的に部活動指導員の要綱も決まれば、あとは矢光委員さんをご心配されている研修等についても考えていきながら、まずは人を見つけなければならないです。学校が一番やりやすい人を見つけることが大事だと思います。またご意見等がありましたらいつでもお願いいたします。

それでは、これについてはお認めいただくということでもよろしいでしょうか。ありがとうございました。

【原案どおり決定】

議案第34号 大月東小学校通級指導教室通級費補助金交付要綱の制定について

〔説明〕佐野学校教育課長

趣旨につきましては、大月東小学校の通級指導教室を他校通級において利用する児童の保護者に対して、大月東小学校通級指導教室通級費補助金を交付して保護者負担の軽減を図るため、必要な事項を定めるものであります。

主な内容といたしましては、大月東小学校の通級指導教室を他校通級にて利用する児童の保護者に対し、学校間の距離及び送迎回数に応じて、補助金額を算定し交付するものであります。

なお、従前は、学校を通じて送迎に関する補助金を交付しておりましたが、直接、教育委員会から保護者へ補助する仕組みに変えるため、同要綱を制定するもので、令和6年度分からを対象にしたいため、遡及して施行期日は、令和6年4月1日からと考えております。

以上です。ご審議のほどよろしく申し上げます。

矢嶋委員

私が担当していた頃にスクールバスの関係で計算方法が複雑になり、非常に差し戻しが何回もあった記憶があるのですが、今回はどのような計算方法になりますか。

佐野学校教育課長

要綱にもありますように、距離×いくらかと決まっております。例えば、初狩小学校でしたら片道が東小学校まで6.6km、往復13.2kmということで金額を算出、回数をカウントという明確化するような形で今回決めさせていただきました。

矢嶋委員

その方法がいいと思います。ありがとうございます。

宇野教育長

今回はかなり明確になったということですので、差し戻しも少なくなるのではないかと思います。それでは、この件についてもお認めいただくということで、よろしく願いいたします。ありがとうございました。

【原案どおり決定】

議案第35号 大月市学校給食センター設置及び管理条例施行規則の制定について

〔説明〕佐野学校教育課長

趣旨につきましては、食材費の継続的な価格高騰により、児童生徒の成長に必要な栄養バランスの取れた給食を提供することが困難となり、給食費の価格を改定する必要があること、また、児童生徒の給食費の無償化を行うため、保護者の負担軽減を図るため当分の間免除するものとするため、大月市学校給食センター設置及び管理条例施行規則の一部を改正するものであります。

主な内容といたしましては、給食費の基準額を195食分の年額表記から1食単価に改正するもので、児童は、1食単価265円を318円に、生徒は、1食単価300円を360円に、教職員は、330円を360円にそれぞれ変更するものであり、給食費無償化を行うため、児童又は生徒の保護者が負担する学校給食費については、当分の間これを免除するものとする特例を追加するものであります。施行期日は、令和7年4月1日からと考えております。

以上です。ご審議のほどよろしく申し上げます。

宇野教育長

実質、保護者の負担は無償化になれば一切かからないということですね。

佐野学校教育課長

そうですね、保護者に対する金額については、特例で無償化を設けますのでかからないのですが、実際のところ、物価の高騰とここで主食であるお米が値上げをされる予定です。まだ値上げ幅はまだはっきりしていないのですが、値上げをすることは納入業者から話がありましたので、この規則の変更だとか予算の変更等の準備を進めているという状況です。

宇野教育長

市の財政は少し厳しくなるということです。

佐野学校教育課長

財政は厳しくなるのですが、市長が決断しましたので、無償化もこの特例に入れさせていただいております。

宇野教育長

教職員の負担が少し増えますが、それでも360円なので仕方がないですね。全国のニュースの中で、給食無償化にしたら非常に質が落とされたということが報道されますが、大月市の給食についてはびっくりするほどすごいものではないけれども評判も大変良く、温かいものは温かく冷たいものは冷たくで、よく猿橋小と鳥沢小の校長が毎日のようにメニューをホームページに載せていますから、こういう給食を喜んで子どもたちは食べているんだということを見ていただければと思います。

それでは、この件についてもお認めいただくということでよろしいでしょうか。ありがとうございます。

【原案どおり決定】

議案第36号 大月市学校給食食物アレルギー等対応補助金交付要綱の制定について

〔説明〕佐野学校教育課長

趣旨につきましては、食物アレルギー等対応のため弁当を持参している児童又は生徒の保護者に対し、学校給食の無償化による保護者への経済的支援との均衡を図ることを目的に補助金を交付するものとし、その交付に必要な事項を定めるもので

あります。

主な内容といたしましては、趣旨に沿い対象者への補助金交付の手順等を定めるものです。

施行期日は、令和7年4月1日からと考えております。

以上です。ご審議のほどよろしく申し上げます。

宇野教育長

参考までに、学校給食として弁当を持参している対象者はどのくらいいますか。

佐野学校教育課長

今は2名です。

宇野教育長

それから、1食あたりで補助金を交付するのですね。

佐野学校教育課長

はい、そのために1食単価を明記させていただきました。そして、最後に食数を報告していただいて、その食数に応じて計算し、補助金を交付するというような形になります。

大月の給食センターはアレルギー対応をけっこうきめ細やかにやっているので、対象は2名になっておりますが、他の市町村でそこまでアレルギー除去食を対応していないところは、けっこう弁当を持ってきているお子さんがいるようです。大月市は少なくとも2名ということなのですが、今回無償化に伴ってそういうお子さんたちの均衡も図るために、補助金の制定ということにさせていただきたいと思います。

宇野教育長

公平性の面でも、大変大事なことですので、ぜひお認めいただきたいと思います。よろしいでしょうか。ありがとうございます。

【原案どおり決定】

5 その他

(1) 大月市第4期教育振興基本計画について

〔説明〕藤本学校づくり担当リーダー

お手元にお配りした資料ですが、現在の第3期教育振興基本計画の計画年度が令和2年度から令和6年度までとなっておりますことから、第3期教育振興基本計画を改訂し、第4期の教育振興基本計画を策定することとなりました。

今回の第4期計画の策定にあたりましては、パブリックコメントを実施しようという風に考えております。パブリックコメントの実施期間は、1月31日から2月17日としまして、市ホームページや広報へ掲載して市民に周知します。

また、今回お配りした素案は市役所や出張所で閲覧できるようにします。

今後の流れですが、2月17日までパブリックコメントを実施し、その後、次回

2月の教育委員会において議案として再度提出させていただき、その際に内容の説明などをさせていただきます。

そして、3月の教育委員会において計画の内容を固めたいと考えております。今回の教育委員会においては、パブリックコメントを実施することと、そのパブリックコメントで素案として示す内容をお見せする、ということのみとさせていただきます。

委員の皆様におかれましては、お時間のある時に素案を見ていただき、2月以降の委員会の際にご意見をいただければと思います。

以上になります。

宇野教育長

これはお持ち帰りいただきお読みいただいて、次の教育委員会においてご意見をいただくということですね。

佐野学校教育課長

今回、素案をパブリックコメントにかけさせていただいて、パブリックコメントでいくつか意見がある可能性もありますので、それを反映した案を次の教育委員会でご提案させていただきます。それを基に継続で確認していただいて、3月に確定版にさせていただきたいと思います。ですので、これは一応素案ですが、パブリックコメントでいくつか意見が出たら多少変わる程度で、けっこう案に近い素案ということで、ほぼこれで我々考えていますので、事前にご覧いただければ非常にありがたいということで、今日ご案内をさせていただいたという状況です。

矢光委員

もし意見等がある場合には、事前に言った方がいいですか。

佐野学校教育課長

もしよろしければ、事前に言っていただければその辺も加味して次の案にという形にさせていただきますと、事務手続き上もそちらの方が非常に助かりますので、ご意見いただければ修正させていただきます。

矢光委員

希望としては、いつぐらいまでに連絡した方がいいですか。

佐野学校教育課長

我々とするとはパブリックコメントが2月17日ですので、それまでにいただけると併せて修正ができるかなと思っております。よろしくお願いいたします。

宇野教育長

それでは、ご意見ありましたら17日までに藤本リーダーへご連絡をお願いします。

野尻正人教育長職務代理者

何かポイントというのはありますか。例えば、ざっと見るとDXというか情報に

ついでに部分が細かく書いてあるとか、行政評価に関わって目標となる指標を入れたということがすぐ分かるのですが、この指標というのが行政評価の評価観点になるというような考え方でいいのですか。

佐野学校教育課長

はい、例年教育委員会でもこの評価がなかなか難しいというようなご意見をいただいている中で、今回の目標となる主な指標ということでいくつか挙げさせていただいて、これで今後評価していただく形になりますので、数字で定量的に見れるように今回させていただくというのが一つの目的ではございます。併せてですね、山梨県の方も改訂しておりますので、そこのエッセンスもしっかり入っております。山梨県の計画をしっかり入れた中で、今回は目標を定量的に出せるように策定しております。

野尻正人教育長職務代理者

その実績値と目標値がこの数字でいいのかという話にもなりますよね。

宇野教育長

そうですね、実績はもう動かしようがないですから、目標値がこれでいいかどうかご検討いただけたらと思います。

佐野学校教育課長

ただ、あまり目標値も低く設定するのもどうなのか、逆に高いのもどうなのかというところも含めてですね、またご意見をいただければと思いますので、よろしくお願ひいたします。

宇野教育長

令和11年度が最終目標値ということですね。

佐野学校教育課長

ただ、途中で段階的に評価はしていきますので、いきなり来年は達成したけれどその次の年は達成できなかったということもあるかもしれないですが、それはその年ごとに評価をしてまた次に活かせればという風に思っております。

宇野教育長

また、ご面倒をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。

【了知】

(2) 大月市立小・中学校卒業式及び入学式の日程について

〔説明〕 藤本学校づくり担当リーダー

はじめに、全体の日程ですが、資料1枚目をご覧ください。

上から、小学校の卒業式についてですが、3月19日(水)に開催となります。開式時間ですが、猿橋小については開式が9時20分、その他の小学校は9時30分の開式となっています。

また、入学式につきましては、4月8日（火）に開催となります。開式時間ですが、10時の開式となっています。

次に、下の表が中学校になります。

中学校の卒業式は、3月12日（水）で、大月東中が9時15分から、猿橋中は9時25分からの開式となります。

また、入学式につきましては、4月8日（火）で、ともに午後1時30分の開式となっています。

例年、教育委員の皆様には、ご出席について相談していただき、卒業式では「告辞」を、入学式では「祝辞」を述べていただいております。

資料の2枚目が卒業式、3枚目が入学式についての資料となります。

それぞれ、一番右の欄に、昨年出席された委員のお名前を記載していますので、参考にさせていただきたいと思っております。

なお、卒業式の「告辞」の原稿は、来月2月の教育委員会の日にお渡しいたします。また、4月の入学式の「祝辞」の原稿は、3月の教育委員会でお渡ししたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

説明は以上となります。出席される学校についてご相談いただきたいと思います。

【了知、告辞者・祝辞者を決定】

- ・2月27日（木）午前10時00分から、令和6年度第12回教育委員会定例会を開催することを確認。

6 閉会

【教育長閉会宣言】